

[043]中国哲学論集表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1911206>

出版情報：中国哲学論集. 43, 2017-12-25. 九州大学中国哲学研究会
バージョン：
権利関係：



編集後記

第四十三号をお届けします。本号は若手の研究者による論文二篇と故福田殖先生、故荒木見悟先生の思い出・年譜・業績を掲載しました。

颯川智氏の『老子』に関する論考と、横山慎悟君の『楚簡』関係文献に関する論考は、両篇とも、新出土資料に関する研究成果が反映された力作です。

二〇一六年十月二十一日に福田先生が亡くなられ、半年も経たないうちに、翌二〇一七年三月二十二日には荒木先生の訃報に接しました。本号では、それぞれご門下の古賀崇雅先生と野口善敬先生に、亡き両先生の思い出を執筆いただきました。お蔭をもちまして、哀悼の誠をささげることができました。あらためまして、中国哲学研究会の運営にご尽力されました両先生の学恩にお礼申し上げますとともに、謹んでご冥福をお祈りしたいと思います。

来年は九大文学部の伊都地区移転にともない、本会も新キャンパスに居を移します。新天地で新たな一頁を開き、さらに発展する所存ですので、一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(南澤良彦 記)

九州大学中国哲学論集 第43号

2017年12月20日 印刷

2017年12月25日 発行

福岡市東区箱崎6-19-1 九州大学文学部内

編集兼 九州大学中国哲学研究会

発行人 代表 南澤良彦

制作・印刷 株式会社 ミドリ印刷

福岡県福岡市博多区博多駅南6丁目17-12 Tel:092-292-0300